

あるのちゃんねる





病院の理念

救急から在宅まで、地域の医療を守り支える病院を目指します。

【地域連携】医療・介護・福祉が一体となった切れ目のない医療サービスを提供し、 地域医療の充実に努めます。

【救急医療】断らない救急医療を目指します。 病院の方針

【予防医学】健康診断を推進し、病気の予防・早期発見に努めます。

【チーム医療】患者さん中心のチーム医療を実践し、安全で質の高い医療の提供に努めます。

【人材育成】次代の医療を担う信頼される人材の育成に努めます。



診断の精度が上がり、 患者さんの身体にも優しい

当院は2005年に石川県内で最初にPET-CT装置を導入し、症例数は1万5,800例(2022年8月現在)を超えています。2022年9月には装置をバージョンアップし、最新鋭の半導体PET-CT装置を稼働させました。

PET-CT検査とは、がん細胞が正常細胞に比べて糖分を大量に消費する性質を利用した検査方法です。放射線を放出するブドウ糖に似たFDGという薬剤を身体に注入し、がん細胞にFDGが集まる様子をPETカメラで撮影して画像化することでがんの位置や広がりを知ることができます。PET装置とCT装置を組み合わせることで、がんの有無だけでなく、正確な位置も診断できます。

今回新しく導入されたのは、GEヘルスケア社製『Discovery MI.v-AM edition』という装置で、検出器を4列配置した



4リングタイプは現在石川県内で稼働するPET-CT装置の中で最新鋭です。従来型に比べ、次世代型の半導体検出器を搭載することで病変を診る解像度が2倍になり、画像診断の精度が飛躍的に上がりました。また、呼吸性移動を全自動補正でき、撮影中に患者さんが呼吸をすることで描出されづらかった小さな病変も検出しやすくなっています。何より大きなメリットは患者さんへの身体の負担をぐんと抑えられることで、撮影時間がこれまでの約半分(10分程度)になり、最新技術のCT検査によって被ばく量も2分の1に低減できます。体に注入するFDGの被ばく量は3.5ミリシーベルト程度ですが、日常生活で自然界から受ける年間被ばく量の世界平均2.4ミリシーベルトとさほど差はなく、PET-CT検査の被ばくは身体に影響のない安全な量です。FDGの副作用はほとんど報告されておらず、検査後に尿から排出されます。

早期がんを発見しやすい 2回撮影法

当院の半導体PET-CT検査の特徴として、2回続けて撮影する2回撮影法を採用しています。検査の際、FDGという薬剤を身体に注入しますが、がん細胞へのFDGへの取り込みは時間とともに増加するため、2回目では1回目よりがん細胞への取り込み量が増え、正常細胞とがん細胞の差がよりはっきり見え、小さな早期がんの発見率が飛躍的に向上します。1回目と2回目の画像を見比べることで、腫瘍が良性か悪性かを診断できることもあります。また、

PET-CT検査はがん以外の病気を発見することもでき、 てんかんや虚血性心疾患、心サルコイドーシス、血管炎 などにも有効です。

PET-CT検査はおおむね1cm以上のがんであれば発見で きますが、発見しやすいがんとしづらいがんがあります。 ブドウ糖を大量に消費する悪性リンパ腫や大腸がんは発 見しやすいですが、ブドウ糖の消費が少ない早期の胃がん や前立腺がん、高分化型肺腺がんは発見しづらいため、他 の検査が必要です。

早期発見のために 人間ドックでPET-CT検査を!

がんは早期発見、早期治療をすることで克服できる可能 性が高まり、治療における身体や経済的な負担が軽減でき ます。早期発見には定期的な健康診断が有効で、勤務先や 市町村の健康診断を積極的に受診していただければと思 います。ただ、それだけでは不十分な場合もあり、ぜひご 活用いただきたいのが人間ドックです。当院の人間ドック でPET-CT検査を受ける場合、単独コースは85,800円(税 込み)で、その他にも3コース準備しています。人間ドック でのPET-CT検査は保険適用されませんが、主治医の判断 で受ける場合は一定の条件が満たされれば保険適用され ます。詳細は(表1)をご覧ください。

コロナ禍で健康診断や人間ドックを躊躇される方もい らっしゃいますが、PET-CT検査は個別で行われるため検 査中に他の患者さんとの接触はありませんし、検査室は 換気され、常に空気を入れ替えています。医療スタッフも フェイスシールド・マスクの装着、手指消毒等、万全の感 染対策をしています。また、PET-CT検査をはじめて受け る場合、検査自体に不安を感じるかもしれませんが、痛み

PET-CT検査の 保険適用となる疾患と適応条件

てんかん

難治性部分てんかんで外科切除が必要とされる場合

心疾患

虚血性心疾患による心不全における心筋組織の生 存診断、または心サルコイドーシスにおける炎症 部分の診断

悪性腫瘍(早期胃がんを除き、悪性リンパ腫を含む)

他の検査、画像診断により病期診断、転移、再発の 診断が確定できない場合

血管炎

高安動脈炎等の大型血管炎において他の検査で 病変の局在または活動性の判断がつかない場合

もなく、お子さんも受けられる身体に優しい安全な検査で すので、ご安心ください。

最新機器で総合画像診断をし、 オーダーメイドの治療へ

当院はがん治療に重点を置き、石川県地域がん診療連 携推進病院に認定されています。画像診断機器の充実度 は全国的に見てもトップクラスであり、今回導入した半導 体PET-CT装置の他にも最新鋭の320列CTやMRI、超音 波検査機器により総合的な画像診断を行っています。治 療においても、手術をはじめ、化学療法・分子標的治療、北 陸で先駆けて導入したガンマナイフ(脳病変に対する定位 放射線治療)や日本第1号のノバリス(全身病変対応の定 位放射線治療)など、患者さん一人ひとりに合わせた治療 選択が可能です。また、2022年10月には新たにがんに対 して有効な、温熱療法と高気圧酸素治療を開始する予定で す。これら精度の高い画像診断からオーダーメイドの治療 へとつなげられる医療環境は県内屈指であり、これからも 地域のがん医療の拠点として「患者さんに優しい医療」を 提供していきます。

PET-CT検査の流れ



絶食

検査5時間前から絶食します。 糖分が入っていない水やお茶は 飲んでください。



注射

薬剤 (FDG)を静脈注射します。



安静

薬剤(FDG)を全身にいきわたら せるため、1時間安静にします。



1回目撮影

撮影は10分程度で終了します。



2回目撮影

休憩をした後、2回目の撮影を します。

半導体PET-CT装置を導入しました



患者さん負担の大幅な低減

新型検出器の搭載で、撮影時間を従来機の半分以下 (10分程度)に抑えることが可能です。

また、CT撮影に関しても最新技術により、これまでの 半分以下の線量で撮影が可能です。

大幅に被ばくを低減し、患者さんに優しい検査をご提 供します。

病変を診る解像度が2倍

従来のPET-CT装置の検出器で用いられていた光電子 増倍管の代わりに半導体を使用することで**従来の約** 2倍の信号を検出することが可能です。

これにより、短時間で優れた画像を得ることで精度の 高い診断が可能となります。

呼吸性移動の全自動補正

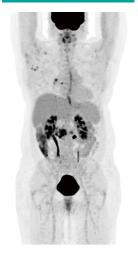
業界初、呼吸性移動による体動補正を自動かつ外部呼吸 監視システムを用いない新技術を搭載しております。 これにより、患者さんへの負担が無く、これまで呼吸 性移動の影響で描出されていなかった病変の高い検出 能が期待できます。

【新装置】 半導体検出器搭載

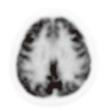








【従来】





【従来】 体制補正なし



お問い合わせ先

検診・ドック……「健診センター」 076-252-2101(代) 検査予約……「PET-CT画像センター」 076-252-1438

「治る高血圧」原発性アルドステロン症について



内科 高血圧センター長

日本の成人2.5人にひとりが高血圧になっており、高血圧は生活習慣 病で最も多い病気です。高血圧は降圧薬などで生涯にわたり治療を受け なければなりません。しかしながら治療により"治る高血圧"がありま す。それが「原発性アルドステロン症」という病気で、高血圧患者の約10 人に1人がこの病気です。

原発性アルドステロン症は血圧の上昇以外に目立つ症状がほとんど 無いため、通常の高血圧との区別が非常につけにくいです。そもそも高

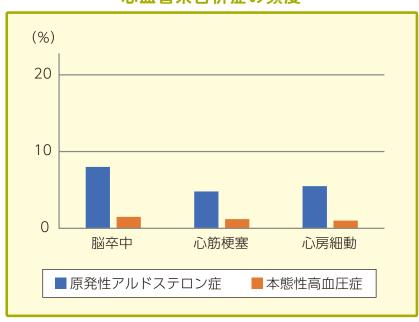
血圧は自覚症状がほとんど無いため、実際に医療機関で治療を受けている人は20%に過ぎません。もとも と見つかりにくい高血圧の中に、さらに区別がつきにくい病気が潜んでいる状態です。

原発性アルドステロン症は副腎で発症する病気です。腎臓の上に位置する副腎は血液を通して体内に 様々なホルモンを供給しています。この副腎に腫瘍ができ、アルドステロンというホルモンが過剰に分泌 されるようになった状態が、原発性アルドステロン症です。このホルモンは血圧を上げる役割を担ってい るので、大量に分泌されると高血圧になってしまいます。過剰に分泌されたアルドステロンには、心筋や血 管を硬くする作用があるため、通常の高血圧よりも脳卒中や心筋梗塞のリスクが高くなる特徴があります。

腫瘍のできている副腎を除去 すれば血圧は元に戻ります。副 腎は二つあるので片方を取り除 いても支障はありません。ただ し両方の副腎からアルドステロ ンが過剰に分泌されていた場合 は、アルドステロンブロッカーに よる内服治療を行います。また、 昨年から副腎の腫瘍を手術で取 らないで、ラジオ波という高周波 で焼く[ラジオ波焼灼療法]も保 険適用になりました。

アルドステロンが過剰に分泌 されると血中のレニン(腎臓で作 られる酵素)が下がるので、診断 にはまず血中のアルドステロン

心血管系合併症の頻度



とレニンを調べます。続いて左右どちらの副腎に異常があるかCT等で調べます。最終的に左右の副腎から 延びる静脈からカテーテルで血液を採取し、アルドステロンの濃度を調べます。この検査は高度な技術が 必要なため金沢大学附属病院で行います。

手術できない原発性アルドステロン症は、数々の降圧薬を使っても降圧しない「難治性高血圧」になりま す。難治性高血圧は原発性アルドステロン症を含め高血圧の約2割を占めます。当院の高血圧センターはこ の難治性高血圧に積極的に取り組んでいます。

甲状腺内視鏡手術の取り組み

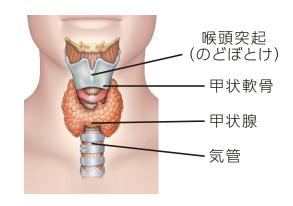


甲状腺は、のど仏の下にある臓器です。代謝を調節する甲状 腺ホルモンを分泌し、体温や自律神経を調整するという大切 な役割を担っています。

その甲状腺の疾患に対して従来行われていた外切開手術は、 頸部の人目に付く場所に手術痕が残る美容上の問題がありま した。

当院では内視鏡を使用した内視鏡補助下甲状腺手術(VANS 法)を導入しています。

この手術は、頸部以外の普段は見えにくい箇所に小さな傷し か残さずに治療することが可能です。



疾患の種類、大きさ、また患者さんの希望を考慮し術式を選択しています。甲状腺疾患の手術でお悩みの方は、 耳鼻咽喉科へご相談ください。

診療体制

耳鼻咽喉科において頭頸部・甲状腺外科外来(火、木、第4土曜日の午前)を行っています。

耳鼻咽喉科、内分泌内科が密に連携を取りながら診察、診断、手術、術後まで診療にあたります。

内視鏡補助下甲状腺手術(VANS法)

甲状腺疾患は若年女性に多く、従来の前頸部を切開する外切開手術では傷跡が目立つため、精神的な負担になった り、整容性の面で手術に踏みきれない要因となっていました。一方、内視鏡を用い目立たない位置に小切開で施行 できるのが内視鏡補助下甲状腺手術(VANS法)になります。

外切開手術とVANS法の比較

	ALDBE 工作	VANICE+
	外切開手術	VANS法
入院期間	いずれも術後5~6日程度	
手術時間	1.5~2時間	2.5~3時間
長 所	手術時間が短い。	頸部(首)に手術痕が残らない。
短 所	頸部(首)の手術痕が残る。	手術時間がやや長い。 術後に頸部(首)違和感が生じやすい。 ※数か月で解消することがほとんどです。
その他	手術の安全性や確実性は同程度です。	
切開位置 (例)	70~80mm	5mm 30mm

手術が必要な場合がある甲状腺疾患について

手術が必要な場合がある甲状腺疾患としては、<mark>良性腫瘍や悪性腫瘍(がん)</mark>、甲状腺ホルモンを過剰に分泌する<mark>バセ</mark> ドウ病で薬剤による治療でコントロールが難しいケースなどが挙げられます。

VANS法の適応

当院における内視鏡手術の適応は以下の通りです。

■良性腫瘍 最大径6㎝以下

■悪性腫瘍 最大径4cm以下で周囲組織の巻き込みがない

状態かつリンパ節に転移がない

(あっても最小限)

■バセドウ病 質量推定60g以下

※良性のほぼ全てが内視鏡手術が可能です。ただし、高齢者や 合併症を有する症例には外切開手術を優先します。

VANS法の皮膚切開位置

甲状腺内視鏡手術における皮膚の切開位置は、経口腔アプローチ、鎖 骨下アプローチ、腋窩アプローチ等、複数のアプローチ法があります。 鎖骨下アプローチによるVANS法は、鎖骨のすぐ下に鎖骨下に30mm 程度の皮膚切開を行い、内視鏡を挿入するため側頸部に5mmほどの わずかな切開を行うだけで施行できます。

創痕が小さいうえに、通常の着衣によって隠れる位置のため、整容性 を大きく損なわずに手術が可能です。また、VANS法には、さまざま な甲状腺疾患に対応可能であることや、切開創から術野までの距離 が近く、用手的操作(手指で直接触れて行う手技)の併用が可能であ ることから、安全性が高いなどのメリットがあります。

VANS法





鎖骨下アプローチ



術後の傷跡



お問い合わせ先

耳鼻咽喉科外来

TEL:076-252-2101(代)

発行

/編集

新任医師紹介

今年10月に赴任された 医師を紹介します!

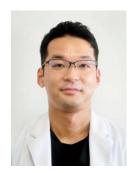




たていし 立石 洪平

10月から浅ノ川総合病院でお世話になりま す。立石洪平です。これまでは金沢医科大 学病院で消化器系を中心に勉強していまし た。半年間ですが地域医療に貢献できる医 師になれるよう努力していきたいと考えて います。よろしくお願いします。

専門分野/消化器内科



田中 琢弥

このたび浅ノ川総合病院でお世話になり ます田中琢弥と申します。金沢医科大学 病院では呼吸器疾患を中心に拝見してい ました。地域医療に貢献できるように頑 張りますので、よろしくお願いします。

専門分野/呼吸器内科

日帰り人間ドック期間限定割引のご案内



毎年ご好評いただいております、日帰り人間ドックの期間限定割引を今年も実施いたします。 是非この機会にご利用ください。

割引実施期間 令和5年1月4日~3月31日

対象個人でお申込みの方

料金

日帰りドックAコース

日帰りドックBコース

17.765円(通常料金20,900円)※税込

28.050円(通常料金33,000円)※税込

割引率

※市町村・企業の補助を受けられる方は割引対象外です。

※すでに上記期間にご予約された方にも、割引料金を適用させていただきます。

お問い合わせ先 浅ノ川総合病院 健診センター

076-252-2101(代)

お知らせ

年末年始休診のお知らせ

令和4年12月29日(木)午後~令和4年1月3日(火)まで、年末年始のため外来診療を休診いたします。 (救急の場合は救急外来で対応します)

🗱 インフルエンザ予防接種について

インフルエンザ予防接種をご希望される方は各科外来窓口までお問い合わせください。

🗱 ホスピタルアートコーナーを設置しました

本館1階大廊下沿いに、ホスピタルアー トコーナーを設置しました。季節に合 わせ、地域の芸術家作品を展示してい きます。





広報誌に関する質問・投稿・ご意見などは広報室へお願いいたします。

TEL:076-252-2101(代) URL:http://www.asanogawa-gh.or.jp/ メールアドレス: kouhou-1204@asanogawa-gh.or.jp



お問い合わせ先